

PTA 会員の皆さまへ

家
庭
数

平成 30 年 3 月 7 日
世田谷区立 塚戸小学校
PTA 会長 松本 萌子
家庭教育学級委員長 古屋 直子

第 3 回 家庭教育学級のご報告

私の水泳人生～子どもの可能性を信じて育てる～

2月20日（火）、競泳オリンピックメダリストの中村礼子さんを講師にお招きし、第3回家庭教育学級を開催しました。降雪により延期となった講演会でしたが、当日は 51 名の保護者の方々にご参加いただきました。

保護者向け講演会の前には、中村さんのご厚意により、授業との兼ね合いから二分の一成人式を迎える4年生に「夢に向かって」をテーマにお話ししていただきました。

《子どもたちへの講話》

「夢をもっている人はいますか？」中村さんの第一声で講話が始まりました。たくさん子どもたちが手を挙げ、それに対し自らの体験に基づき、大切な4つの要素をお話ししていただきました。

- ① チャレンジしてみよう
- ② 続けてみよう
- ③ 楽しいと思うこと
- ④ 悔しいと思うこと



「夢をもつと強い自分になれる！！」



講演中は、中村さんのお話静かに耳を傾けていた子どもたちも、講義後に2つの銅メダルを間近で見せていただくと、「10円玉のにおいがする！」「重たい！」と大興奮でした。

《保護者向けの講演》

中村さんの生い立ちからメダル獲得まで、ご両親がどんな風に支えてくれたのか、そして現在のご自身の子育てで心がけていることについてお話ししていただきました。

以下、参加者からいただいた感想（一部抜粋）

- ・親は子どもとの距離を保ちつつ、平常心で見守るということ、心に刻みます
- ・子どもへの接し方、見守る、一喜一憂しないというお言葉が勉強になりました
- ・続けること、悔しいという気持ちをもつことの意義が大切というお言葉が印象的でした
- ・子どもの意思を尊重して、自らの意志で決断させることが大切だと思いました
- ・「頑張るということは、もうだめだと思った時が始まり」という言葉を子どもに伝えたいと思いました
- ・子どもにとって親はいつでも安心する存在でありたいと思います
- ・オリンピック選手の生の声を聞くことができとても嬉しく思います

中村さんの努力や強さはもちろん、ご両親の支えが2大会連続メダル獲得につながり、ご自身の子育てにも生かされているとのことでした。

「信じて見守ること」子育て中の私たちが大変共感できるお話でした。

講演後には、校内をまわり、アテネ・北京の両オリンピックで獲得された銅メダルを全校児童に披露してくださいました。思いがけず、平昌オリンピック真っ只中に中村さんにお越しいただき、より一層心に残る和やかな講演会となりました。



ご多用の中、毎回多くの皆さまにご参加いただきましたこと、感謝申し上げます。
1年間、どうもありがとうございました。

家庭教育学級委員会一同